企業団 ニュースレター



第33号
（令和8年9月発行）

熊本県宇土市で応急給水支援を実施しました

この度の令和8年熊本地震により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

令和8年7月28日に発生した地震に伴う断水被害に対し、日本水道協会九州地方支部からの応援要請を受け、被災地へ職員・給水車を派遣し、応急給水を実施しました。

派　遣　概　要

活動目的	被災地域における応急給水支援
派遣期間	令和8年7月30日から令和8年8月23日まで（25日間）
派遣体制	2～4名/日（延べ73名） 指揮車1台・給水車1台・給水タンク2基
派遣先	熊本県宇土市

応急給水活動等の様子



出発式の様子（7月30日午前6時）



応急給水状況



給水タンク（1.0m³）2基

＜節水へのご協力をお願いします！＞

福岡県南地域の水道水の主な水源である筑後川流域では、梅雨明け以降の少雨（8月の月間降水量は昭和50年以降最小）により、筑後川上流のダム貯水率が減少しています。

当企業団では、令和8年9月3日に渇水対策本部を設置し、関係機関と連携しながら渇水対策を進めています。限りある貴重な水を大切に使うために、より一層の節水にご協力をお願いいたします。

ダム貯水率等の最新情報は、当企業団のホームページにて随時発信しています。



渇水対策本部設置（9月3日）

ご家庭での節水方法

風呂で
- 水の入れすぎに注意を。
- わかしすぎないように。
- シャワーはこまめにとめて。
- 入浴後の残り水は、洗濯、ふき掃除、散水に。



歯みがき、洗面で
- 水をためて顔を洗う。
- 歯みがき中は、じゃ口をしめる。
- コップを使って口をゆすぐ。



水洗トイレで
- トイレの洗浄は使用後の1回に。
- 大小レバーの使い分けを正しく。



洗濯で
- まとめ洗いを。
- 風呂の残り水の利用を。



＜第一期管路整備事業の着手について＞

企業団では、水道管路の機能を将来にわたって健全な状態に維持するために、老朽化対策、バックアップ機能の強化及び耐震性の向上を図る事業に着手しました。

【事業概要】

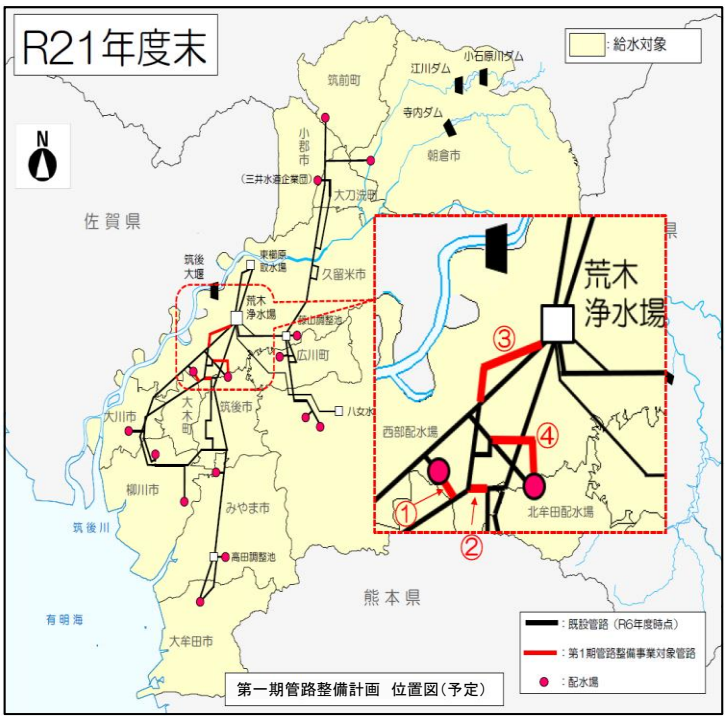
事 業 期 間	令和８年度～令和21年度
対象水道管路	右図のとおり
事　業　費	67億4,800万円（税込み）

企業団の水道管路は、地震に強い水道管の割合（耐震管率）が全国平均値より低く、設置後、40年を経過する水道管の割合(経年管率）も令和8年度末に全国平均値を超える見込みです。

【企業団の水道管路】

耐震管率	令和6年度:25.3%【全国29.8%】
経年管率	令和6年度:13.2%【全国25.4%】

このため、老朽化対策では、AIによる診断結果から、今後状態の悪化が予想された水道管路から優先的に地震に強い耐震管への更新を行っていきます。また、災害などで水道管路が被災した場合でも、もう一方の水道管路から水が送れるように複線化を進め、バックアップ機能を強化していきます。



【対象管路】
①西部配水場第二送水管　　（直径450mm×　770m）
②南･大牟田系第二送水連絡管（直径700mm×　310m）
③南･大牟田系第二送水管　　（直径900mm×5,520m）
④筑後系第二送水管　　（直径400mm×1,700m）

＜環境啓発活動に参加しました＞

「水の日」及び「水の週間」PR街頭キャンペーン

毎年、8月1日は「水の日」、8月1日～7日は「水の週間」です。今年は「次世代に引き継ごう『健全な水循環』人と水の関わり、これからも」をテーマとして、全国で様々な啓発行事が行われています。

企業団は8月3日に福岡県が主催する西鉄久留米駅での街頭キャンペーンに参加し、福岡県、水資源機構筑後川局、久留米市企業局とともに、水を大切に使うことへの理解と協力を呼びかけました。


西鉄久留米駅での啓発活動


西鉄久留米駅での啓発活動

矢部川・有明海での清掃活動

当企業団は、河川や有明海など地域の水資源を守るため、毎年、環境保全活動に参加しています。本年も、地元漁業関係者や行政機関などとともに、「矢部川一斉清掃」(5月24日)および「有明海クリーンアップ作戦」(8月18日)で河川敷や河口域の清掃を行いました。今後も継続して環境保全活動へ積極的に参加していきます。


有明海ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟ作戦での清掃活動

＜筑後大堰、福岡導水管理所を視察しました＞

筑後川を水源とする３企業団（福岡地区水道企業団、佐賀東部水道企業団、福岡県南広域水道企業団）で構成する筑後川水道三企業団協議会の事務部会で令和8年7月21日に筑後大堰、福岡導水管理所の視察を行いました。

筑後大堰では、施設の概要や役割について説明を受け、水道用水や農業用水の安定確保、洪水調整、塩水の逆流防止など、筑後川の水資源を適切に管理するための機能について理解を深めました。また、魚道など、河川環境に配慮した取組みについても学びました。

福岡導水管理所では、筑後川から取水した水が導水管を通り、福岡地区水道企業団の牛頸浄水場、佐賀東部水道企業団の基山浄水場に届くまでの施設や、水量・水質等を24時間体制で監視する管理業務について説明を受けました。

今回の視察は、水源・取水施設を実際に見ることができる貴重な機会となり、筑後川の水を安定的に利用するための取組みや取水施設の役割・仕組みについて理解を深めることができました。今回得た知見を今後の安全・安心な水道用水の安定供給に活かしていきます。



筑後大堰



福岡導水のトンネル模型

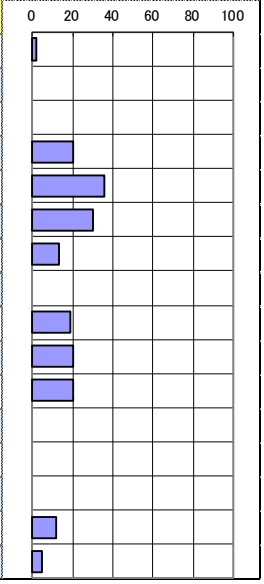
＜令和7年度水質検査結果について＞

当企業団では、毎月すべての構成団体の配水場で水質検査を行うことにより、水道水の安全性を確認しています。下の表には令和7年度の検査結果の一部を掲載しています。すべての水質基準項目（51項目）において水質基準を満たしていました。詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.sfwater.or.jp/jyouhoukoukai/anzen/keikaku-kekka.html

福岡県南　水質検査結果　検索

区分	水質基準項目		水質基準	令和7年度 配水場 最高値
病原生物	基準1	一般細菌	100/ml以下	2/ml
	基準2	大腸菌	検出されないこと	不検出
重金属	基準6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001mg/L未満
	基準7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	0.002mg/L
消毒副生成物	基準27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.036mg/L
着色	基準33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.06mg/L
	基準34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.04mg/L
	基準37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.001mg/L未満
味覚	基準39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/L以下	57mg/L
におい	基準42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000002mg/L
	基準43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	0.000002mg/L
基礎的性状	基準47	pH値	5.8-8.6	7.7
	基準48	味	異常でないこと	異常なし
	基準49	臭気	異常でないこと	異常なし
	基準50	色度	5度以下	0.6度
	基準51	濁度	2度以下	0.1度

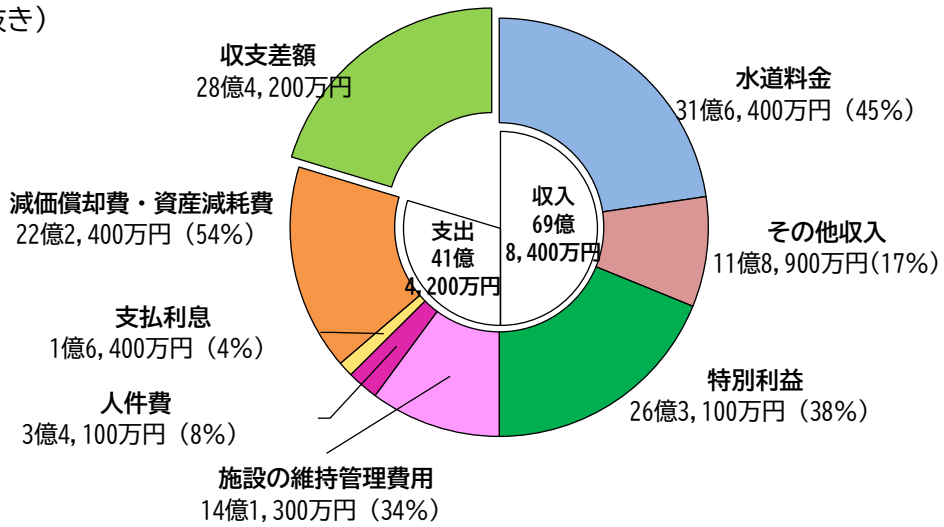


令　和　7　年　度　決　算　概　要

収益的収入および支出

＜水道水の供給に要する収入・支出＞

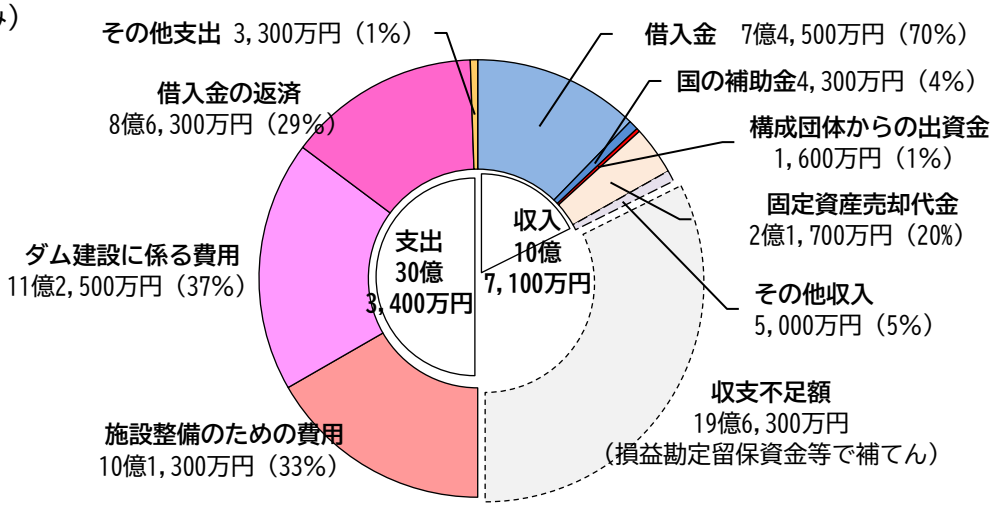
（消費税抜き）



資本的収入および支出

＜水道施設の整備や借入金の返済などに要する収入・支出＞

（消費税込み）



構成団体への供給水量（8市3町1企業団）

項　目	令和7年度
年間総供給水量	37,136,859㎥
一日平均供給水量	101,745㎥
一日最大供給水量	114,777㎥

主　な　事　業

●第二期水道施設耐震化事業

〇水道施設の耐震化に伴う工事及び設計業務委託

●設備・機器の計画的更新

〇電気機械設備の更新

〇水質検査機器等の更新

「企業団ニュースレター」に関するご意見、ご要望は下記へご連絡をお願いします。



【お問い合わせ先】

福岡県南広域水道企業団 総務部 企画財政課

TEL：0942-27-1561　　FAX：0942-27-1795

E-Mail：kikaku@sfwater.or.jp　　ホームページ：https://www.sfwater.or.jp